

(様式1)

平成27年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 043	提案機関名 農業技術センター普及指導部
要望問題名 6次産業化・農商工連携等のビジネスモデルの事例分析について	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等）】 6次産業化や農商工連携の推進により、農業者と地域の商工業者との連携が深まり、パン、ジェラート、納豆・豆腐、アルコール飲料等様々な取組が展開されるようになった。これらについて、地域農産物を活用した製品化など農商工連携について優良事例の収集分析、継続的に連携を維持できる要因の探求及び地域に与える影響の分析をお願いしたい。 農産物の加工を行っている農家数 562戸（2010年センサス）	
解決希望年限	①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	<input checked="" type="checkbox"/> ①農業技術センター②畜産技術センター③水産技術センター④自然環境保全センター
備考	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	農業技術センター	担当部所	企画経営部
対応区分	①実施 <input checked="" type="checkbox"/> ②実施中 ③継続検討 ④実施済 ⑤調査指導対応 ⑥現地対応 ⑦実施不可		
試験研究課題名 (①、②、④の場合) 農産物大型直売所の設置が農家経営と地域農業へ及ぼす効果の測定			
対応の内容等 本年度より、農産物大型直売所の設置効果について、農業経営への変化や農地流動化など地域農業に及ぼした影響等について測定する研究課題に取り組んでいます。この課題の中で、次年度以降に地域の食品産業が直売所で商品を販売することによる経営効果や農産物を活用した製品化など農商工連携についての事例を収集し、地域に与える影響を分析する予定としています。研究推進に当たり、事例収集を行うことが必要ですので、情報の収集と提供につきまして、御協力をよろしく申し上げます。			
解決予定年限	①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内		
備考			